



2026年10月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年6月12日

上場会社名 正栄食品工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8079 URL <https://www.shoeifoods.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 本多 秀光
 問合せ先責任者（役職名） 常務取締役経営企画部長（氏名） 加納 一徳 (TEL) 03(3253)1529
 半期報告書提出予定日 2026年6月12日 配当支払開始予定日 2026年7月10日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年10月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年11月1日～2026年4月30日）

（1）連結経営成績（累計） （%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期中間期	70,290	6.8	3,730	28.0	3,771	28.2	2,546	47.0
2025年10月期中間期	65,764	10.1	2,913	△5.7	2,941	△7.4	1,731	△11.1

（注）包括利益 2026年10月期中間期 4,548百万円（160.5%） 2025年10月期中間期 1,745百万円（△24.2%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期中間期	153.62	—
2025年10月期中間期	102.79	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年10月期中間期	103,252	60,002	56.9
2025年10月期	96,586	55,931	56.7

（参考）自己資本 2026年10月期中間期 58,831百万円 2025年10月期 54,828百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2026年10月期	—	45.00	—	—	—
2026年10月期（予想）	—	—	—	45.00	90.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年10月期の連結業績予想（2025年11月1日～2026年10月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	4.0	5,800	17.3	5,800	16.1	4,000	31.7	241.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年10月期中間期	17,100,000株	2025年10月期	17,100,000株
2026年10月期中間期	521,904株	2025年10月期	526,629株
2026年10月期中間期	16,574,700株	2025年10月期中間期	16,849,140株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (1) 経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(セグメント情報等)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)	増減率
売上高	65,764	70,290	6.8%
営業利益	2,913	3,730	28.0%
経常利益	2,941	3,771	28.2%
親会社株主に帰属する中間純利益	1,731	2,546	47.0%

当中間連結会計期間における我が国経済は、個人消費や設備投資など堅調に推移する一方、中東情勢の緊迫化によるエネルギー調達への懸念等から先行きは不透明な状況が続きました。食品業界におきましては、中東情勢の影響による食品包装材料の見直しや円安の継続を背景とした値上げなど、地政学リスクへの対応が進められました。

このような状況にあって当社グループでは、海外産地や仕入先の多様化を推進することで商品ラインアップの拡充に努め、自社工場を活用した商品の提供により食品専門商社でありかつメーカーでもあるという事業モデルの強化に努めました。

これらの結果、売上面につきましては、原料価格上昇に対応した価格引上げ等もあり、日本、米国、中国のすべてのセグメントで増収となり、また品目別でもすべての品目で増収となったことから、当中間連結会計期間の連結売上高は前年同期比6.8%増の702億90百万円となりました。

利益面につきましては、販売価格の上昇等により売上総利益が増加したことから、営業利益は同28.0%増の37億30百万円、経常利益は、同28.2%増の37億71百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同47.0%増の25億46百万円となりました。

当中間連結会計期間の品目別の業績は次の通りであります。

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)		当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)		前期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
乳製品・油脂類	20,456	31.1%	21,062	30.0%	605	2.9%
製菓原材料類	10,497	16.0%	11,107	15.8%	609	5.8%
乾果実・缶詰類	23,309	35.4%	26,456	37.6%	3,147	13.5%
菓子・リテール商品類	11,492	17.5%	11,655	16.6%	163	1.4%
その他	7	0.0%	8	0.0%	0	11.7%
合計	65,764	100.0%	70,290	100.0%	4,525	6.8%

所在地別セグメントの経営成績は次のとおりであります。

① 日本

当地域の売上高は、原料価格上昇に対応した販売価格の上昇に加え、チョコレート加工品、製菓用焼き菓子、外食用デザート食材、リテール用ナッツ小袋品等の売上が増加したことから、前年同期比5.6%増の597億16百万円となりました。

セグメント利益は、販売価格の上昇により売上総利益が増加したことから、同15.8%増の31億50百万円となりました。

② 米国

当地域の売上高は、主力のクルミについて価格は前年同期比で低下しましたが、豊作により受入量・販売量が増加したことから、前年同期比26.7%増の74億59百万円となりました。

セグメント利益につきましては、クルミ事業において殻付・剥き身クルミの両方の販売量が増加したことから増益となり、農園事業についてもクルミの収穫量増加により採算が改善したことから、同113.2%増の5億65百万円となりました。

③ 中国

当地域の売上高は、輸入品の国内販売については減収となりましたが、中国産シード類の輸出が増加し、中国内自社工場加工品についてはアーモンド加工品などが増加しました。この結果、前年同期比5.3%増の62億52百万円となりました。

セグメント利益は、国内販売については減益となりましたが、輸出採算の改善と前年実施した物流や拠点間の役割分担の見直しなど採算改善に向けた取り組みにより販売費及び一般管理費が減少した結果、同93.7%増の2億38百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ66億65百万円増加し、1,032億52百万円となりました。その主な要因は、流動資産については、「現金及び預金」が3億32百万円、「前渡金」が2億25百万円それぞれ減少したものの、「受取手形及び売掛金」が31億84百万円、「商品及び製品」が12億20百万円、「仕掛品」が8億73百万円、「原材料及び貯蔵品」が11億23百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ56億7百万円増加し、713億71百万円となりました。固定資産は、有形固定資産が1億3百万円、投資その他の資産が9億45百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ10億58百万円増加し、318億81百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ25億94百万円増加し、432億50百万円となりました。その主な要因は、流動負債については、「1年内返済予定の長期借入金」が25億3百万円、「賞与引当金」が2億22百万円それぞれ減少したものの、「支払手形及び買掛金」が24億64百万円、「未払金」が1億20百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ88百万円増加し、338億59百万円となりました。固定負債は、「長期借入金」が23億32百万円、「繰延税金負債」が2億4百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ25億6百万円増加し、93億91百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ40億70百万円増加し、600億2百万円となりました。その主な要因は、「利益剰余金」が20億49百万円、「その他有価証券評価差額金」が6億5百万円、「為替換算調整勘定」が13億32百万円それぞれ増加したことによるものです。

② 資産、負債及び純資産の状況

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、14億92百万円(前年同期は36億34百万円の資金の減少)となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益37億15百万円、減価償却費14億62百万円、支払利息1億72百万円、引当金の減少1億97百万円、売上債権の増加27億85百万円、棚卸資産の増加27億30百万円、仕入債務の増加22億56百万円、その他の流動資産の減少5億48百万円、利息の支払額1億77百万円、法人税等の支払額9億87百万円等によるものです。

前年同期比で得られた資金が増加となりました要因は、損害賠償金が2億19百万円、その他の流動資産の減少額が1億63百万円がそれぞれ減少、法人税等の支払額が2億26百万円増加したものの、税金等調整前中間純利益が10億63百万円、仕入債務の増加額が17億85百万円それぞれ増加、売上債権の増加額が18億61百万円、棚卸資産の増加額が12億62百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、11億65百万円(前年同期比6億3百万円増)となりました。これは主に、有形固定資産の取得等によるものです。

前年同期比で使用した資金が増加となりました要因は、有形固定資産の取得による支出額が5億48百万円増加したこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、9億86百万円(前年同期は30億58百万円の資金の増加)となりました。これは主に、短期借入金の純増減額の減少2億75百万円、長期借入金の返済による支出26億70百万円、長期借入れによる収入25億円、配当金の支払額4億97百万円等によるものです。

前年同期比で使用した資金が増加となりました要因は、長期借入れによる収入が25億円増加したものの、短期借入金の純増加額が40億5百万円減少、長期借入金の返済による支出が24億84百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、当中間連結会計期間の業績や現時点での当社を取り巻く経営環境などを勘案した結果、2025年12月12日に公表いたしました2026年10月期通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「第2四半期(中間期)連結業績予想と実績の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当中間連結会計期間 (2026年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,505,001	11,172,861
受取手形及び売掛金	23,753,891	26,937,968
商品及び製品	23,373,545	24,594,054
仕掛品	1,205,859	2,079,588
原材料及び貯蔵品	4,073,590	5,196,963
前渡金	578,753	353,545
その他	1,275,397	1,038,211
貸倒引当金	△1,884	△2,020
流動資産合計	65,764,154	71,371,173
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,787,133	11,629,173
機械装置及び運搬具(純額)	6,183,239	6,246,354
工具、器具及び備品(純額)	389,555	389,796
土地	3,606,323	3,645,652
リース資産(純額)	204,962	151,373
建設仮勘定	322,443	527,243
その他(純額)	299,305	306,708
有形固定資産合計	22,792,963	22,896,301
無形固定資産		
ソフトウェア	105,046	84,543
ソフトウェア仮勘定	236,443	238,357
その他	149,582	177,747
無形固定資産合計	491,072	500,649
投資その他の資産		
投資有価証券	4,693,210	5,604,671
繰延税金資産	217,399	163,912
長期前払金	2,326,339	2,414,076
その他	399,577	404,624
貸倒引当金	△97,938	△102,792
投資その他の資産合計	7,538,588	8,484,492
固定資産合計	30,822,623	31,881,443
資産合計	96,586,778	103,252,617

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当中間連結会計期間 (2026年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,744,876	13,209,030
短期借入金	14,032,984	13,986,370
1年内返済予定の長期借入金	2,837,616	334,276
未払金	2,381,583	2,501,611
未払法人税等	1,130,527	1,217,632
賞与引当金	1,106,108	883,541
役員賞与引当金	11,690	28,310
その他	1,525,274	1,698,575
流動負債合計	33,770,661	33,859,348
固定負債		
長期借入金	5,449,115	7,781,977
繰延税金負債	217,172	421,851
退職給付に係る負債	668,097	683,399
役員退職慰労引当金	92,410	103,059
その他	458,103	400,904
固定負債合計	6,884,899	9,391,191
負債合計	40,655,561	43,250,539
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,379,736	3,379,736
資本剰余金	3,068,975	3,070,936
利益剰余金	43,795,860	45,844,870
自己株式	△1,976,054	△1,958,380
株主資本合計	48,268,517	50,337,163
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,285,364	2,891,128
繰延ヘッジ損益	279,981	279,854
為替換算調整勘定	3,951,322	5,283,634
退職給付に係る調整累計額	42,940	39,589
その他の包括利益累計額合計	6,559,608	8,494,208
非支配株主持分	1,103,090	1,170,705
純資産合計	55,931,216	60,002,077
負債純資産合計	96,586,778	103,252,617

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
売上高	65,764,242	70,290,007
売上原価	55,572,032	59,211,947
売上総利益	10,192,209	11,078,059
販売費及び一般管理費	7,278,890	7,347,167
営業利益	2,913,319	3,730,892
営業外収益		
受取利息	3,951	15,215
受取配当金	48,588	58,119
為替差益	379	93,072
持分法による投資利益	13,855	14,953
保険配当金	5,857	5,528
受取保険金	1,210	15,437
工場誘致奨励金	29,289	—
その他	43,699	81,344
営業外収益合計	146,832	283,672
営業外費用		
支払利息	110,320	172,293
支払補償費	1,784	69,695
その他	6,171	1,014
営業外費用合計	118,277	243,003
経常利益	2,941,873	3,771,562
特別利益		
固定資産売却益	1,914	320
投資有価証券売却益	—	7,047
特別利益合計	1,914	7,367
特別損失		
固定資産除却損	13,929	7,050
固定資産売却損	3,294	946
損害賠償金	274,231	54,943
特別損失合計	291,455	62,940
税金等調整前中間純利益	2,652,332	3,715,988
法人税、住民税及び事業税	988,684	1,156,566
法人税等調整額	△104,253	△37,424
法人税等合計	884,430	1,119,142
中間純利益	1,767,901	2,596,846
非支配株主に帰属する中間純利益	35,946	50,635
親会社株主に帰属する中間純利益	1,731,955	2,546,211

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
中間純利益	1,767,901	2,596,846
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38,487	622,744
繰延ヘッジ損益	△586,537	△126
為替換算調整勘定	528,720	1,332,312
退職給付に係る調整額	△2,916	△3,350
その他の包括利益合計	△22,246	1,951,579
中間包括利益	1,745,654	4,548,426
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,704,148	4,480,810
非支配株主に係る中間包括利益	41,506	67,615

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,652,332	3,715,988
減価償却費	1,395,429	1,462,184
支払利息	110,320	172,293
為替差損益(△は益)	10,902	△29,260
損害賠償金	274,231	54,943
引当金の増減額(△は減少)	△122,954	△197,943
売上債権の増減額(△は増加)	△4,647,033	△2,785,996
棚卸資産の増減額(△は増加)	△3,993,515	△2,730,713
仕入債務の増減額(△は減少)	471,442	2,256,606
その他の流動資産の増減額(△は増加)	712,520	548,841
その他	303,308	96,634
小計	△2,833,015	2,563,579
利息及び配当金の受取額	70,570	93,725
利息の支払額	△111,577	△177,705
法人税等の支払額	△760,523	△987,231
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,634,546	1,492,367
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△550,406	△1,099,042
有形固定資産の売却による収入	3,371	1,154
投資有価証券の取得による支出	△12,354	△13,614
投資有価証券の売却による収入	—	10,878
その他	△2,643	△65,345
投資活動によるキャッシュ・フロー	△562,033	△1,165,969
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,729,653	△275,616
長期借入金の返済による支出	△185,738	△2,670,478
長期借入れによる収入	—	2,500,000
自己株式の取得による支出	△99	△811
リース債務の返済による支出	△63,685	△42,611
配当金の支払額	△421,185	△497,201
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,058,943	△986,718
現金及び現金同等物に係る換算差額	148,312	328,179
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△989,322	△332,140
現金及び現金同等物の期首残高	11,194,538	11,505,001
現金及び現金同等物の中間期末残高	10,205,215	11,172,861

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額(注) 2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	56,044,525	4,602,009	5,113,395	65,759,930	—	65,759,930
その他の収益(注) 3	4,311	—	—	4,311	—	4,311
外部顧客への売上高	56,048,837	4,602,009	5,113,395	65,764,242	—	65,764,242
セグメント間の 内部売上高又は振替高	453,060	1,284,750	820,738	2,558,550	△2,558,550	—
計	56,501,898	5,886,760	5,934,134	68,322,792	△2,558,550	65,764,242
セグメント利益	2,719,817	265,347	123,231	3,108,397	△195,078	2,913,319

(注) 1. セグメント利益の調整額△195,078千円には、セグメント間消去7,337千円、全社費用△202,415千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

II 当中間連結会計期間(自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額(注) 2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	59,295,458	5,913,346	5,075,882	70,284,687	—	70,284,687
その他の収益(注) 3	5,319	—	—	5,319	—	5,319
外部顧客への売上高	59,300,778	5,913,346	5,075,882	70,290,007	—	70,290,007
セグメント間の 内部売上高又は振替高	415,232	1,545,875	1,176,695	3,137,803	△3,137,803	—
計	59,716,010	7,459,222	6,252,577	73,427,811	△3,137,803	70,290,007
セグメント利益	3,150,835	565,962	238,769	3,955,566	△224,674	3,730,892

(注) 1. セグメント利益の調整額△224,674千円には、セグメント間消去△18,069千円、全社費用△206,604千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。